夕刊 いわき民報
発行所
平市田町 電176・381・1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

三菱ミシン
商會 草野ミシン
平市南町 電〇九六

新平市會の分野
両派ほゞ同數に
注目すべき状勢を現出

新議員による初の臨時平市会は七日午後一時半開会、定員三十名のうち廿九名出席（欠吉田萬代治）諸橋市長の就任あいさつに続いて議事に入り仮議長に年長者の鈴木（寅）議員が議長席につき市会議長の選挙を行った結果議長に金古助通副議長に大嶺庫一氏が当選、これに市政刷新派の勢力が市会の重要ポストをはあくするに至ったが刷新派と鈴木元市長派の対立がほぼ半々の形でクローズアップされ新市会のスタートに当って将来への注目すべき状態を示した、次に第六部委員会（農業）＝七名＝第七部委員会（水道）＝五名＝の選挙による市条令の一部改正の提案を原案通り可決、常任委員並にその正、副委員長の選任を次の通り決定し午後五時四十五分散会したこの日傍聴者は百五十名も詰めかけていた

常任委員決る

第一部（総務）多田井（正）野崎 第四部（商工）諸橋（正）大泉（副）志賀 大嶺 坂本（副）鈴木（寅）柏原 坂本
第二部（教育）真木（正）小野（副）山崎 吉田 荒川 第五部（土木）水竹（正）渡辺（副）野沢 鈴木（秋）鈴木（新）
第三部（福利衛生）木村（正）柏原（副）阿部 塩 町田 第六部（農業）会川（正）塩（副）佐藤 小野（善）阿部 荒川 大泉
第七部（土水道）鈴木政一（正）町田（副）小野（栄）野崎 諸橋

常任委員會の條令改正

▽―初市会最初の提案である『市会常任委員会及特別委員会条例改正の件』に就き山野辺課長より説明ありこれは第六部、第七部の両委員会を設置することになりこれによって従来の第四部は『商工鉱水産及び物資の配給、物価の統制に関する事務』第五部は『土木、都市計画、じゆう宅及び建築、交通』ということになったが多田井佐藤両議員から『条令の一部改正ということでも条令を読んだことがなくこれではこまる』と発言があり可決、第六部は七名第七部は五名と決定された

▽―続いて常任委員の選出に移り各議員の希望をとり一たん休議して再会、金古議長から『委員会は二年交替が妥当で希望通りにいかなかった者は次きに善処したい』と説明あり常任委員は三十九名となりこのなかで兼務している議員が十名となった

きよう功労者を表彰

鹽業再建計畫共進會

石城塩業再建五カ年計画共進会では八日午前十時から平市農業会館で総会を開き左の表彰式を行った

▽個人賞＝小沼憲正（入遠野）坂本徳一 大津富弥 油座初太郎（山田）松本栄重 近内典男（下小川）荒木市郎 武田由吉（植田）小野直喜 ひる田広仲 瀬谷俊次（上遠野）木村武夫（大野）水野岩夫（沢渡）内藤登（三阪）

▽団体賞 大平組合（入遠野）ほか十二団体

入遠野の違反擴大

村長候補三、運動員廿六留置

入遠野村の村長選挙違反について地検平支部では村長候補三名と各運動員二十六名を逮捕し運動関係の取調べは一段落となったが、それによると村長戦において四派ともに有権者に対し供応や買収し一票三百円から五百円にセリ上り選挙前日には千円から最高三千円位までになっていて買収額は小沢要助の七十万円を最高に各候補とも数十万円は使っている、但し折笠警備氏は女婿の折笠六郎が行っており候補者の身には及ばない、いまでに逮捕された候補者及び運動員は次の通り

△村長候補者 小沢要助（四七）鈴木周二（六二）折笠利一（四九）△小沢関係者 小沢信（四二）＝実弟酒井正親（四〇）平子清一（四二）折笠良男（三九）

配給もの 四月分砂糖

平市商工課では四月分家庭用及在宅結核患者の砂糖配給を九日から五日間、家庭用は一人半斤、在宅用は一人一斤の配給を行うが一斤六十三円（中糖）四月分から受配有効き間をもうけ一カ月以内に受配しない場合は辞退者とみなすことになった

議長に飯島氏

湯本初町會 常任委員決る

湯本初町会は七日午後一時から開催満場一致で飯島俊氏を議長に決定した後副議長の選挙を行った結果小野栄次郎廿票、鈴木道太郎九票で小野氏に確定した、なお常任委員は正副議長のほか白石初太郎、佐伯政夫、松本庫造、石川伝吉、橋本顕治、太田守、朝妻仲治、小井戸庄松の諸氏を選挙委員により人選することになり午後四時閉会した

議長に鷲氏

植田初町會

植田町会の初顔合せの議員町会は七日午前十時から開催議員二十二名の内一名欠席渡辺再選町長の就任あいさつがあって仮議長に年長者さき宮太郎氏が推され正副議長の選挙の件を付議した結果、十一名の選挙委員に依って副議長にさき宮治氏、副議長に植田善三郎氏が推せん確定を見た、しかして正副議長の就任あいさつがあって常任委員を左の如く決定した

初市會雜觀

〇―議長選挙のため仮議長に座した鈴木寅次郎議員緊張し過ぎた為か『議長、副議長の選挙を行う』と元気よく発言、すかさず大嶺議員から『副議長は議長が決まってから正式の議長がやる』と注意され『いや最後まで私の話を聞いてもらいたい今それを言いなおすところだった』と逃げたが選挙用紙を配って『一たん休憩します』とまた失言して水竹議員から選挙する前に休憩とは聞いたことないと笑われ傍聴席から〝迷?議長〟の連発ヤジしきり

〇―常任委員の希望を集めたところ第四部（商工）の五名に七名、第五部の（土木）七名に九名の志願者が一番多く第三部（社会衛生）の五名には一名しかなかった点からどうも商業、土木関係は何時もながら議員さまの魅力になっているらしい…

〇―塩口議員、やけのやんぱちか〝競輪をやめる〟と諸橋市長はいつたかいわないかで各べんを求めたが〝すべからく善処する〟と語気を強められた各べんにぐっと押されてだんまり―このあたり腹芸というところか?

〇―市会が終って公営日本間で議員の顔合せを開いたが料理は普通で前の市長時代より質素、このへんのスタートはあやまりない諸橋市政の緊縮なところか

ザリガニ採り

（新川にて寫す）

水産研究會

小名浜水産高等学校では七日午前九時半から水産教育研究会を開いた参加者は小名浜二中、小名浜高四倉高、水産高の水産教育関係者約二十五名で講師は県指導主事横田佐代次氏で午前中授業参観、午後から研究会に移り中分綿庶流法指定遠洋漁業、冷凍食品、冷凍品の貯蔵などのせん門的教育方法を懇談にとりあげた

籠球豫選會

磐城ろう球協会主催、県地区対抗ろう球大会石城予選は五日午前九時から磐女高体育館で開かれ高校の部では磐城フエニックスクラブ（男子）桜ガ丘クラブ（女子）が優勝十九、二十の両日福島市で挙行される県地区大会に出場する

健保野球

三チーム優勝

第五回健保旗式野球大会石城地区予選は六日午前九時から平市営、平商高、平工高の三球場で挙行され古河、大昭、内郷の三チームが優勝、来る十二、十三の両日平市で開かれる県大会の出場権を獲得した

戦績次の通り

▽古河 1―0赤井
大昭2―1磐城セメント四倉
内郷11―0大日本なそ

植田の稻荷神社祭典

植田町稲荷神社の祭典は七日から三日間盛大に催うされているがよい祭には多数の参けい人で境内は人の波を描き殊に各町内とも両側竹に締なわを張り巡らし又祭典に相応しい装飾を施し人目をひいている、二日の本祭にはきらびやかな御神こしが元気はつらつたる青年団員によって町内を練りまわりお祭気分は町内に満ちあふれた

只今評判の大黒屋の特賣場を御覽になりましたか?

急告

横山六郎君平某外一名

右の者は最近平市近郊において東北物産交易株式會社小名濱出張所營業部員の名刺を使用し外交致しております が弊社は小名濱町には出張所も駐在員もないので右の者は當社に何等關係なきものにつき御注意願います

昭和二十六年五月　平市四丁目二六（ツルヤ内）電一四〇
東北物産交易株式會社
平支店長 深津幸雄

急募!

一、サルベージ有經驗者　數名
◇沈船引揚解体其の他作業自信ある方
◇高給優遇（委細面談）
◇履歴書持參面談時間午後五時
千代田重機工業株式會社
小名濱事業所
小名濱町柴町九電四八八

祝 平商 野球部
5月4日 平営
5月・11・12・13・14
10時発売開始毎日12レース小雨決行 4日間連続勝抜戦関東北優秀選手百余名出場

天気予報

八日【今晩】北西の風小雨の降ったりやんだりの天気
【明日】北東の風一時やゝ強く初小雨のち北西の風となり曇りがちの天気、海上は北東の風やゝ強くシケる小型船は注意

妻萬壽子（幾五月七日午後十一時三十分脳いつ血のため急死いたしましたので生前の御交誼を深謝し謹んでお知らせいたします
追つて葬儀は九日午後二時自宅において告別式を相営みます
昭和二十六年五月八日
平市仲間町六二 大井建鋼事務所
喪主 大井勇
親戚代表 前田男
外 親戚一同

葉櫻

吉屋貞一

今年の桜は冷い雨にたびたび打たれたせいか、いつまでも汚く咲き残っていた。三日見ぬ間の桜というようにバツト開いて、光のどかな春の陽を受けながら、未練もなく散るのが、先ず捧呈であろうホルモン剤など振りかけて花を枝にこびり付かせても何の景もわいて来ない。今日は子供の日で人出が多いが、おつきあいして三十年振りで松カ岡公園につつじを見に行つた。葉桜が風にそよく中に一本二本の八重桜が散りそめ、青葉若葉の息吹きが深い。

北側のふもとに大きなイチヨウの木が小さい葉に包まれている。恐らく二百年位は経たものであるまいか。三百年を越えると大枝の下方に乳房のように気根ともいうべき樹皮が垂れて来るらしい。今後は生産都市の時代であろう。地の利も、ある程度は人智と科学の力で変更が可能である。帰り途で一丁目の向うから八十五おうの神谷さんが左手につえを右手に小鍬をつきながら、やつて来たので『いやどちらへ』とたずねると『畑いじりの道具を買つて来ました』『だれか家の方がなさるんですか』『いや、わたしが仕事に便る』『ハーおいてますます盛んですね』と申して別れたやがて魚屋さんの店先を通ると五月アンコがかみ付きそうな面が招き、みつの御ちそうを与えて花まえで往来をねめつけ、静岡からのカツオが水につかれ、近海のやりイカと小アジが時を得顔に新鮮な光りを漂える。種屋さんの店先は花の種を入れた小袋が色とりどりのポスターらしくならぶ。苗もぼつぼつ出始めて、ならんだ種は何れも引き立たない色をして目につかないのは、畑にまかれた時に『権兵衛が種まけば鳥がほじくる』という危険を避ける自然の保護色であろう。花は存在を認識させる為き麗に咲いてちようや蜂を始め他の三名も五日同町署に突き出されたなお他の三名も五日同町署に捕まり七日身柄を送検された

電柱四本
鋸で切らる

五日夜内郷町つづら字秋山地内東北配電平常業所有の高圧線二本を盗むため電柱四本がのこぎりで切断されているのを六日発見内郷町署で厳重捜索中

列車に投石

六日午後五時ごろ常磐線上り二三〇列車が四倉、草野間を進行中前から七りよう目に投石した者があつた、被害は無かつたが現場附近に居た二十二、三才位の男を犯人とみて平鉄道公安室では捜査中

空巣泥

仙台市生れじゆ居不定大工鈴木栄作(三)は五日午前十一時ごろ好間村上好間字ぬかり無職高橋マス子さん(三)方の不在をねらつて座敷のタンスから女物衣類九点計一万九百円相当を盗み家人に発見され逃そうしたところ六日平地区署へ捕つた

盗難

平保線区線路班では去る二月十三日から五月四日迄の間に同班倉庫から鉄製タイプレート四十枚十貫匁一七千円相当を盗まれた

盗難

さる二月中旬から五月四日にかけて平駅構内平線路班詰所前に積みかさねてあつた鋼製タイプレート約四十貫（六千四百円相当）が盗まれているのが判り七日平市署へ届出た

ジフテリヤ發生

上遠野村深山田字小山田四七小野珍雄(三)ちやんは三日ジフテリヤと決定、隔離

小舟入漁問題 圓滿解決
夏から自由に操業

小名浜と江名の間でかねてから問題となつていた江名町大字下神白地先（網取崎から大字永崎境まで）の小舟入漁問題が約二カ月振りに円満解決した十五日午前十時から江名町漁協組に小名浜側五名、江名側八名の入漁区域設定交渉委員が集り協議した結果、小名浜側が主張した『明治四十年四月十六日両町の間で取決めた入漁協定に依つて採取漁業に限り従来通りにして欲しい』との意見が江名側委員の協力で妥結した。但し江名側は今後小名浜の業者は入漁金（金額未定）を支払つてもらいたいと申出たので小名浜側も一応りよう承、帰町後金額決定の上返答することを約した、これで小名浜の業者百八十名、江名町業者百名は今夏から自由に操業出来ることになつたのである

沈没船快進丸 解体に決る

小名浜港に避難中去る三月一日同町日本水素前海岸に座礁沈没した第八快進丸（九一五トン）＝東京都大正海上保険会社所有＝はその後引揚不可能で船体を放棄する事になり大正海上で公開入札を行つたところ東洋サルベージ会社に二百十五万円で落札、近く同サルベージの手で解体することになつた

不良化防止に功勞
内郷・優良兒童を表彰

内郷町少年愛護連盟では五日午前九時から浅野記念館前広場で町内各地区少年会、友の会、仲好会から不良化防止に尽力した優良児童各二名を選び表彰式を行つた、受彰者次の通り

△宮沢松本幸子　工藤三郎△川平坂本時子　吉田加代子△内町田小林広康　渡辺慶子△内町田所かつ子　太田一男△ひる子倉田信子　秋田利子△藤根鈴木美鈴矢吹正一△東区岩出セツ子　中村義幸△滝志賀美智子　べん野実△みまや山本滑春　高橋ソル子△堀坂古川秀明　阿部トシ子

松本検事
十五日赴任

浦和地検に栄転した松本正平検事は十五日午後四時四十二分の急行で赴任する

常磐勝進む
中國代表降す

さる三日さい玉県桐生市新川球場で開催中のベーブルースはい争尊社会人野球大会に出場した本県代表常磐炭鉱は、第二日目（四日）に中国代表協和はつ酵と対戦四対二で楽勝優勝戦への勝駒を進めている

蓄電池を盗まる

小名浜町中坪三三立花勇さん所有第十一共栄丸二五トンは四日午後十時ごろ同港の魚市場にけい留中機関室から十二ボルト蓄電池二コ八万一千円相当を盗まれた

四人組ドロ
一名捕まる

小名浜町定西六〇無職前科二犯中村福松(三)湯本町水野谷無職浦川松太郎＝仮名＝(二)同とび職伊藤安平(三)の四名は四日夜小名浜町本町かみや呉服店方に侵入衣類を物色中防犯ベルがなりたじろいでとんそう、つづいて同夜午前一時半ごろ同町古港さかいや衣料品店に侵入布地三万円相当を盗み出したところを逃行中の同町古港六工小野牧治(三)さん漁夫佐川登(三)さんの二名に発見され伊藤はその場で現行犯で捕まり小名浜町署に突き出された

中西晝伯作品 また入選
創造美術展に

磐女高教諭中西一路画伯は創造美術協会春季選抜展（日本画）に小名浜日本水素の火力発電所を碧いた画題工場＝大きさ三十号＝を出品していた処六日入選の電報があつた、同展は六日から十三日まで高島屋六階大ホールで開催中のもの

優秀な飯野子供局
仙台郵政局から表彰

五月子供の日に因んで子供郵便局は八日午前九時から泉小学校に各の表彰があつたが平市飯野子供郵便局（綱取崎から大字永崎境まで）の小舟入漁問題が約二カ月振りに円満解決した十五日午前十時から江名町漁協組に小名浜側五名、江名側八名の入漁区域設定交渉委員が集り協議した結果、小名浜側が主張した『明治四十年四月十六日両町の間で取決めた入漁協定に依つて採取漁業に限り従来通りにして欲しい』との意見が江名側委員の協力で妥結した。但し江名側は今後小名浜の業者は入漁金（金額未定）を支払つてもらいたいと申出たので小名浜側も一応りよう承、帰町後金額決定の上返答することを約した、これで小名浜の業者百八十名、江名町業者百名は今夏から自由に操業出来ることになつた

優秀な飯野子供局
仙台郵政局から表彰

五月子供の日に因んで子供郵便局は八日午前九時から泉小学校に各の表彰があつたが平市飯野子供郵便局（綱取崎から大字永崎境まで）の小舟入漁問題が約二カ月振りに円満解決した十五日午前十時から江名町漁協組に小名浜側五名、江名側八名の入漁区域設定交渉委員が集り協議した結果、小名浜側が主張した『明治四十年四月十六日両町の間で取決めた入漁協定に依つて採取漁業に限り従来通りにして欲しい』との意見が江名側委員の協力で妥結した。但し江名側は今後小名浜の業者は入漁金（金額未定）を支払つてもらいたいと申出たので小名浜側も一応りよう承、帰町後金額決定の上返答することを約した、これで小名浜の業者百八十名、江名町業者百名は今夏から自由に操業出来ることになつた

中西晝伯作品 また入選
創造美術展に

磐女高教諭中西一路画伯は創造美術協会春季選抜展（日本画）に小名浜日本水素の火力発電所を碧いた画題工場＝大きさ三十号＝を出品していた処六日入選の電報があつた、同展は六日から十三日まで高島屋六階大ホールで開催中のもの

技能者養成の資格試験

平労基署では二十六年度第一回技能者養成指導員資格検定試験を左記により実施する、今度の検定は学れき、経験年数などのやかましい受験資格はなくたれでも指導員としての学識と技りようのある人は受験出来ることになつている

△出願き限　一日二十日まで△検定実施日と場所　六月中旬ガスよう接工　内燃自動車工（平市）船大工（小名浜町）ガラス工　ガラス製品工　はつこう製造工（白河市）うるし工（若松市）洋服裁縫工（福島市）光学機器工　レンズ研ま工（やな川町）機械工　仕上工（郡山市）大工　建具　家具塗装工（未定△試験方法　筆き実技試験と口頭試問△合格発表　検定終了後二十日以内

『少年海の會』結成へ
海の知識を普及

満の者で心身強健な希望者（男女を問わず）△会費　月額一人十五円　△服装　制服　バツチを着用　但し強制はしない△申込場所　各高校　中学校　小学校、保安部△受付月日　随時△本部、海上保安庁構内平和の海協会『少年海の会』

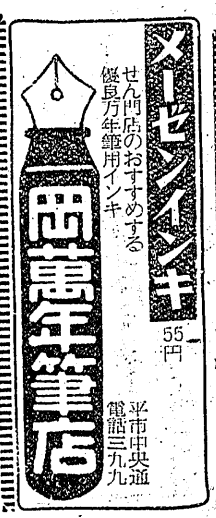
内科 小兒科 和田醫院

平市白銀町一〇
和田浩美
電八七

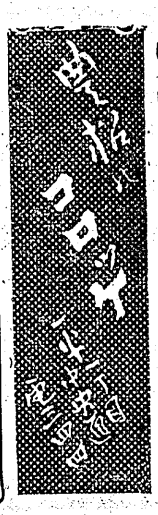
天下無敵！一世の美剣士小次郎の剣と戀の綾模様

宮本武蔵 巌流佐々木小次郎
大谷友右衛門　高峰秀子　山根寿子　浜田百合子
愈々興味最高潮
待望の續篇遂に登場！
9日より
ひかり座

9＝11日
全映畫ファンを魅了する
本格的野球映畫
偉大なる本塁打王ベーブ・ルースの哀愁と微笑と波乱の一生
アライド・アーチスト作品
ベーブ・ルース物語
平舘



せん門店のおすすめする優良万年筆用インキ



寿 初夏の御買物は
呉服　服地　洋服　洋品
袋物　小間物　化粧品
趣味用品　玩具　楽器
楽譜　靴　電気用品
和洋菓子　和洋食　寿司　そば
【営業時間】毎日午後七時まで開店しております
明9日は休業
皆様の
平駅前 電656 壽百貨店

高級リスカレー
Squirrel BRAND
PURE CURRY POWDER